

第2回 柏原市庁舎建設事業者選定委員会 議事録

日時	平成30年8月9日（木）午前10時00分から
場所	柏原市別館3階フローラルセンター
出席者	中丁卓也 委員（日本公認会計士協会近畿会会員） 向井洋一 委員（神戸大学大学院准教授） 山口健太郎 委員（近畿大学教授） 松井久尚 委員（副市長） 脇田直行 委員（総務部長） 市川信行 委員（政策推進部長） 山口智弘 委員（総合政策監） 福井浩 委員（財務部長） 森本貞男 委員（都市デザイン部長）
事務局	柏原市 総務部 庁舎整備室 阪急コンストラクション・マネジメント（柏原市庁舎施設整備事業支援業務受注者）
次第	1 柏原市庁舎施設整備事業設計・施工一括発注プロポーザル実施要項（案）について 2 柏原市庁舎施設整備事業要求水準書（案）について 3 今後のスケジュールについて

委員会の内容

1. 柏原市庁舎施設整備事業設計・施工一括発注プロポーザル実施要項（案）について

事務局から「柏原市庁舎施設整備事業設計・施工一括発注プロポーザル実施要項（案）」の前回からの変更点について説明があり、委員会で同資料の記載内容を確認した。

【委員会での意見】

①防災拠点機能の確保の提案について、構造と設備を合わせた配点となっているが、提案がどちらかに偏っても得点できてしまうため、別々の配点にしてはどうか。

- ②市民に親しまれる、まちと調和した庁舎の提案について、外観や空間だけでなく、バリアフリー等の項目も入れてはどうか。
- ③CASBEE 以外の環境性能の指標があれば入れてはどうか。
- ④プレゼンテーションの時間が長いように感じる。多数の応募も考慮し、調整可能な表記とした方がよいのではないか。
- ⑤参加者が多数の場合、客観審査で技術提案要請者を絞るか。

【委員会での決定事項】

- ①配点を構造項目と設備項目に分けるよう見直す。
- ②バリアフリーとサイン計画の項目を追加する。
- ③国内では CASBEE が広く普及しているため、CASBEE を基準とする。
- ④提案書の量に対し必要と思われる時間設定をする。
- ⑤他市事例や募集要件から、参加者数は数社程度と見込めることから客観審査での絞込は行わない。

2. 柏原市庁舎施設整備事業要求水準書（案）について

事務局から「柏原市庁舎施設整備事業要求水準書（案）」の前回からの変更点について説明があり、委員会で同資料の記載内容を確認した。

【委員会での意見】

- ①構造体の性能の表記について、具体的な表現を入れた方がよい。また、基礎構造は調査等のデータの裏付けを踏まえた計画とするよう記載してはどうか。
- ②各種システムにおいて Windows 最新版 OS への対応が条件とされているが、現状 OS バージョンに合わせる必要はないか。

【委員会での決定事項】

- ①上部構造及び基礎構造について、「地震を経験した後も構造体の補修をすることなく、継続して建築物を使用できるよう計画する」と追記する。基礎構造について、「計画地において十分な地質調査を行い、地盤特性を把握した上」と追記する。
- ②市の関係部署に確認のうえ、OS を指定する。

3. 今後のスケジュールについて

1) プレゼンテーション・ヒアリング実施日、第3・4回委員会について

プレゼンテーション・ヒアリング実施日を平成30年11月12日（月）に決定する。合わせて、第3回委員会を平成30年11月7日（水）、第4回委員会を平成30年11月12日（月）に決定する。

2) 公告日までの進め方について

本日の決定事項について確認調整の上、8月17日に公告を行う。